

活動組織名	東田原地域保全組合		
○付け	活動内容（※該当する項目すべてに○をつけてください）		
○	農地維持活動		
○	資源向上活動（共同）		
	農村環境 向上活動	啓発・普及（地域住民との交流活動、学校教育等との連携 など）	
○		生態系保全（生物の生息状況の把握、外来種の駆除 など）	
		水質保全（水質モニタリングの実施・記録管理 など）	
○		景観形成・生活環境保全（景観作物の施設への植栽、定期的な清掃 など）	
		水田貯留機能増進・地下水かん養（水田の貯留機能向上活動 など）	
	資源循環（地域資源の活用・資源循環のための活動）		
○	多面的機能の増進を図る活動	遊休農地の有効活用	
	資源向上活動（長寿命化）		
活動(行事)名	ひまわり・コスモスの景観作物の植栽、 希少生物の生息調査		
実施場所	東田原地域の水田、排水路		
実施日	令和3年8月5日耕起	8月8日播種	12月5日希少生物調査
参加者	東田原地域保全組合	55名	その他個人(農業者) 多数名
	県外からの景観観察	多数名	その他個人(非農業者) 多数名

〔活動の内容〕

地域の休耕地を景観活動の一環として、夏のひまわりと秋のコスモスを10月初旬から一斉に開花となるよう栽培を毎年実施しています。

また、地域内水田の排水路に生育している希少生物マツカサ貝の生育調査を行いました。

〔参加者の感想など〕

今年もひまわり・コスモスの花の鑑賞に、県内外から家族連れやアマチュアカメラマンの方々が訪れました。

開花時期になると過去に鑑賞に見えた方々から開花の問い合わせが多く寄せられています。

ひまわりとコスモスのコラボが珍しいとSNSを見て遠くから訪れる方も見えています。秋の癒しのスポットとして今後も継続していきたいと思ひます。

